

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

12

Dec 2017
Vol.271



ときめき人

山田征子さん

【特集】

登米市の「協働改革」

【今月の表紙】

佐沼秋のフリーマーケットから



特集

登米市の「協働改革」

新世紀を控えた2000年、「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律(以下、地方分権一括法)」が施行。これにより、全国的に「協働のまちづくり」が推進されている。本市でも「市民との協働による持続的な発展」をまちづくりの基本理念に、条例づくりや人づくりなど体制を整備してきた。仕組みが出来上がる一方で、市民と行政の間で「協働」の捉え方に差があるのも事実。「協働」は、市民と行政など多様な主体が共通の目的に向けそれぞれの立場で努力し、課題解決をしていくこと。私たちは「協働のまちづくり」をするために何をすべきなのだろうか。



日本人の心を動かす競技の一つ「駅伝」。駅伝は、一人で走っているわけではない。たすきが届けられることを、信じて待っている仲間がいる。チームの目標のためにも、仲間のためにも、自身のベストを尽くし、最後まで諦めない。「駅伝」には「協働」に必要な要素が含まれている。

時代の変化によって 地域課題が多様多様に

「協働」は、住民と行政など多様な主体が、共通の目的をそれぞれの立場で努力し、課題解決をしていくこと。

日本は、高度経済成長長期などを経て、国民総生産額が世界第2位になるなど、世界有数の経済大国となった。経済的に成長し豊かになった反面、仕事もライフスタイルも多種多様になり、個人主義の風潮が強まってきた。1990年代中ごろからは、少子高齢化、人口減少、景気低迷など、地域課題も多種多様になり複雑化していく。

地方によって差のある地域課題を解決するためには、国の管理を少なくし、地方の自主裁量を高める必要があった。このようなことから国は2000年、「地方分権一括法」を施行。自治体それぞれの歴史、文化、自然などの個性を生かした、多様で活力あふれる地域づくりが全国的にスタートした。

新たなまちづくりに 求められた「協働」

本市は05年に9つの町が合併した。新たなまちづくりに

は「地域のことは地域で考え、地域自らの責任で決める」という自治の考えが必要。地域づくりは、各コミュニティ組織単位で進めることとした。

9町それぞれに特色があり、潜在的な地域資源や人的財産が多く眠っていた本市。9町の個性、魅力や歴史を生かすことが、新しいまち登米市にはふさわしい。また、地域によって違いがあり、複雑化している課題の解決には、行政にはない多種多様な知識やスキルを生かした斬新なアイデア、活力が不可欠。まちづくりを進める手段として「協働」を取り入れることが自然な流れだった。

各種条件整備進むも 進ちよくなどに差が

市は、06年にまちづくりの指針となる「登米市総合計画」を策定。その基本理念を「市民との協働による登米市の持続的な発展」とした。「協働のまちづくり」を進めるに当たり、「登米市協働のまちづくり指針」を策定。必要な四つの条件整備を進めることになった。

まちづくりのルールとなる「条例づくり」は12年、「登米市まちづくり基本条例」を制定。市民が主役のまちづくりを明文化した。地域の担い手を育成する「人づくり」は、地域次世代リーダー養成講座などを

実施。現在も、各種育成事業を展開している。

市民と市民をつなぐ「市民活動拠点づくり」は12年、「とめ市民活動プラザ」を開設。市民活動情報の収集と提供、市民活動団体の育成やリーダーの養成など、中間支援機能の役割を果たしている。

そして、一番重要な地域の将来を描く「計画づくり」は、15年度までに市内21の全コミュニティ組織で策定。現在は、各コミュニティ組織で事業を展開している。これまで、行政に託してきた地域の未来予想図を、自ら描く取り組み。市民が主役のまちづくりに向け、大きな一歩となった。

また、市は各コミュニティ組織が、より活力のある地域づくりを継続できるよう、15年度から「未来のまちづくり支援事業」を創設。地域活動強化のため、集落支援員を設置する「人的支援」、地域の主体的な活動のため、一括交付金による「財政的支援」、地域の活動拠点となる集会施設を整備する「拠点整備支援」の三つの施策を展開している。

地域が主体的に活動するための支援は、県下でも有数のレベルで整備されている。しかし、地域づくりの現場である各コミュニティ組織では、事業の進ちよく状況や取り組みに違いがあるのも事実だ。

登米市企画部市民協働課
平井 崇 課長補佐



それぞれの魅力生かすのが「協働」 「協働」とは市民と行政の連携

本市は9つの町で構成され、地域資源、個性や魅力は、それぞれ異なります。例えば、迫町は全国有数のポート場である長沼、中田町は世界に誇る漫画家、石ノ森章太郎氏の出身地、登米町はみやぎの明治村と呼ばれる歴史的建造物が有名で、広いエリアの各町域に、多くの魅力が詰まっています。

現在、地域コミュニティごとに計画を策定し「協働のまちづくり」が展開されています。その中で「協働のまちづくり」という言葉を難しく捉えられていると感じています。皆さんが、昔から当たり前に行っている地域内の清掃、草刈りや交通安全の街頭指導なども「協働」の一つです。

「協働」は簡単にいうと、公共的活動を市民の皆さんと行政が連携して取り組んでいくものだと思います。

2016年度東北地区集落支援員数 単位：人

自治体名	支援員数	自治体名	支援員数
岩手県一関市	24	秋田県(県実施)	2
宮城県登米市	21	山形県寒河江市	2
岩手県遠野市	11	山形県遊佐町	2
山形県鶴岡市	3	秋田県五城目町	1
山形県最上町	3	山形県朝日町	1
山形県舟形町	3	山形県金山町	1
岩手県大船渡市	2	山形県大江町	1
岩手県久慈市	2	山形県川西町	1

※集落支援員制度は、総務省の事業で08年からスタート。専任と行政区長や民生委員などが兼任するケースがある。本市は専任で委嘱。各コミュニティ組織で、支援員1人を任用している。

浅水コミュニティ運営協議会



「ゆづるの里」の人気メニューは「天ざる」。安全・安心な浅水産の野菜を使った天ぶらは、素材を生かした優しい味。料理人は、その日によって変わるが、自慢の味は変わらない。



地域づくり計画策定の際、10歳以上の地域住民全員に「10年後に変わると大変なこと」をテーマにアンケートを実施。及川センター長は「うちの計画は、決して背伸びをせず、地域の特性を生かし、気軽に楽しめ、自分たちが続けられるものになりました」と話す。集う環境整備、人口減少対応、健康長寿、一人暮らし対応事業など、安全・安心に生活することが大きな目的だ。

事業の目玉は、コミュニティ

安全・安心と「ゆづるの里」が目玉

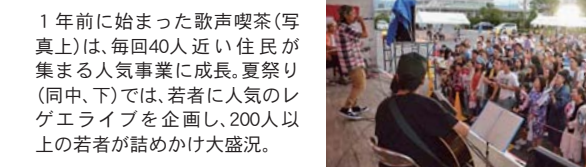


及川豊二さん
浅水ふれあい
センター長



沼倉裕幸さん
浅水地区
集落支援員

豊里コミュニティ推進協議会



1年前に始まった歌声喫茶(写真上)は、毎回40人近い住民が集まる人気事業に成長。夏祭り(同中、下)では、若者に人気のレゲエライブを企画し、200人以上の若者が詰めかけ大盛況。

レゲエライブやちんどん公演、上方落語会ランニングバイク体験会など、これまで市内ではあまり聞きなれない催しや事業で、交流人口を生み出している。

「豊里は、残念ながら目玉になる観光資源には恵まれていません。しかし、外からの文化を受け入れる土壌があるので、みんな喜んで参加してくれています。事業は、老若男女用をそれぞれ準備しました」と佐々木協議会長。

豊里コミュニティ推進協議会は2012年に設立。それまでは、コミュニティ活動をとりまとめる組織がなかった。川谷支援員は「まずは、交流事業で事務局職員の顔を皆さんに覚えてもらうこと、地域とつながることを意識しました。来年度からは、交流事業に加え、震災復興支援活動に関わった経験を生かして、高齢者や地域の見守り・ケア活動を本格的に始動させていきたい」と思いを語る。

新しい交流事業で地域内つなげる



佐々木信義さん
同推進協議会長



川谷清一さん
豊里地区
集落支援員

民間の知恵や事業力など
活力生かし協働を展開

各地域の地域づくりは、コミュニティ組織が主体となり、地域内の話し合いによって計画を策定し展開。14年度から事業を展開している、浅水コミュニティ運営協議会(以下、浅水)と豊里コミュニティ推進協議会(以下、豊里)は、全く違うアプローチで地域づくりを進めている。

新しいことを始める際、これまでに取り組みにくくなるもの。浅水は、合併前から取り組んできたことを事業計画に掲げ、実施している。「自分たちができることは、行政がやってきたことも自分たちで」をモットーに、行政と連携し、独自で空き家対策事業などを進めている。

逆に豊里は、観光資源の乏しさを、アイデアでカバーし、他にはない取り組みで、多くの交流人口を生み出している。古くから、豊里町は水害に苦しめられ、伝承的地域財産が少なかった。しかし、石巻市圏などとの人的、文化的交流があり、他の文化を受け入れる土壌が培われた。マイナスをプラスにする地域づくりを実践している。

特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン



「石森いろいろ市場」には、アクセサリー、惣菜、生活雑貨やカイロプラクティックなど、さまざまな店舗が並ぶ。市場開催日には、佐沼高生徒がボランティアで運営支援に訪れている。



「協働のチカラにより地域の価値を高める」を理念に09年設立。中田町石森に拠点を構え、地域づくり、地域コミュニティ支援、創業支援など、多岐にわたって活動を展開している。

毎月第1日曜日、石ノ森章太郎ふるさと記念館協働で「石森いろいろ市場」を開催。物販やワークショップ、屋台、ミニライブなど、その名の通り、いろいろなお金にぎわいを創出している。「お金を稼いだ

人口減少に負けない地域を協働で



伊藤寿郎さん
事務局長

い、人と交流を深めたい、おいしいものを食べたい。来る人たちの『いろいろ』と、休眠資産を活用して地域に価値を創りたい」と伊藤事務局長。全国的な問題の人口減少。縮小社会でも、充実した地域づくりに挑戦する」と声を強める。「生産人口が減れば、生命や地域の財産が守れなくなります。質を高め価値を上げる新たな仕組みで、幸せに過ごせる地域を協働で作らなければなりません」と語る。

協働のカタチ

公益財団法人登米文化振興財団



文化創造プラン事業の2本柱、「夢フェスタ水の里」(写真上)と「ドリーム☆キッズ」(写真下)。どちらもオリジナル脚本で、本市の歴史や文化、風土が織り込まれている。



（公財）登米文化振興財団は、06年から登米祝祭劇場の指定管理者として、施設の管理、運営をしている。それだけではなく、市文化創造プラン事業を受託し、同財団ならではの地域と一体となった、芸術文化を発信している。

その柱となるのが、登米市民劇場「夢フェスタ水の里」とミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」の2つ。どちらも、キャストから裏方まで、市民が中心となり、約1年をかけて

準備。毎回千人を超える観客が訪れ、好評を博している。「夢フェスタ水の里は、9町から題材を得ています。昨年度は豊里町が題材地。龍神をモチーフに、豊里町独自の風土を表現したところ、豊里小から『学習発表会で児童たちが

に演じさせたい』と連絡がきました。二つ返事で了承しました」と、ほほを緩める花田館長。「市民と共に活動してきた成果、これからもそれは変わ

市民、行政と三位一体で文化創造



花田真さん
登米祝祭劇場館長

市民活動の一翼を担う団体がNPO法人で「各々の目的達成のために組織された非営利活動団体」として、多様な活動を展開。奉仕活動に限らず、収益事業も行い職員給料等の諸経費を引いた利益は、次の活動資金に。故郷まちづくりナイン・タウンなど「まちづくり」が目的のNPO法人は、経済や福祉など、人々が住みやすい環境をつくるため、多くの分野で研究・調査・実践している。地域づくりやイベントに限らず、仕事で提携して有効な取り組みが期待できる。

協働のもう一つの形が指定管理者制度。これは、行政が公民館や体育館などの公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業や財団法人、市民グループなどに担ってもらうことだ。

この制度は、行政が一定の経費を支払い、事業収入は全て団体のものとして取り扱われる。団体の努力次第で、より多くの収入を得られる。行政にとっては、民間のノウハウを活用した施設管理が期待でき、双方にメリットがある。現在市は、登米祝祭劇場、公民館、体育施設や斎場など、約140の施設を指定管理している。

もう一つのカタチ

「最小の コミュニティに見る協働」

佐々木良二さん一家
＝米山町後小路＝



良二さんが代表を務める、自動車整備工場の日常。新車の納車を控え、最終点検をする良二さん（左から2番目）と良宣さん（右）。謙太郎君（右から2番目）は手伝いを、航太郎君（左）はおじいちゃんに車の仕組みを聞いていた。

生活をともにする家族によって営まれる集まり

家族が生活する場所が「家庭」

「家庭」は、社会最小単位のコミュニティ

小さなコミュニティに、よりよい協働につながるヒントがある

4世代9人の大家族 予定はカレンダー管理

佐々木家は、4世代9人の大家族。少子化、核家族化が進む現代では珍しい。

佐々木家で職に就いているのは、良二さん、文子さん、良宣さんと美恵子さんの4人。美恵子さんは、市内の事業所に勤務、文子さんと良宣さんは、良二さんが代表を務める自動車整備工場で、それぞれ経理事務、整備の仕事をしている。美空さんは中2、謙太郎君は小5、航太郎君は小1で、地元の米山中、米岡小に通う。

一家全員が茶の間にそろふことは、週に何回もない。良二さんと良宣さんの仕事は客商売なので、帰宅時間は決まっていない。また、良宣さんがPTAの役員や消防団員などを務めているため、不在なことが多い。美空さんは、ピアノと習字の習い事、謙太郎君はミニバスケットのスポーツ少年団に加入しており、週に何日かは夜に練習な

どがある。そのため、佐々木家ではキッチンのカレンダーに、それぞれの予定を書き込んでスケジュールを管理。

美恵子さんは「それぞれが忙しいので、書き込んでおけば余計な心配をしないで済むので」、文子さんは「家にいるときは、みんなで会話することを心掛けています。話せば、予定も考えも分かれますから」とっこり。

家事はそれぞれが担当 お互いさまが当たり前

9人の大家族、家の中のことを誰か一人ではこなさきれないので、それぞれが担当を受け持っている。

洗濯物を取り込み、畳むのは美空さんと謙太郎君。1回おきの担当制だ。子どもたち3人の送迎は、基本的に文子さん。以前は、パート勤務だった美恵子さんが担当していた。しかし、美恵子さんの勤務時間が変わったため、文子さんが担当に。夕食は、文子さんと美恵子さんが準備する。しかし、仕事の都合など

で遅くなる場合は、美空さんが代行。「お姉ちゃんのオムライスおいしんだよね」。

2人の弟に褒められる美空さん。「本当はチャーハンが得意なんだけどな」と苦笑い。

休日になると、良宣さんが台所に立つ。昔から料理が好きで、高校卒業までは料理人になることが夢だった。「自分が食べたいものを作るだけなんですけどね」と笑うが、家族からの評判はいい。「料理だけではなく、家の中のことは手の空いている人がやればいいですよ」と良宣さん。

「まあ、お互いさまだからな」と、一家の長、良二さんがつぶやく。

情報共有や役割分担など 何気ない日常にヒント

それぞれの夢や目標は、良二さんが「あと10年、現場で仕事をやる」、文子さんが「孫たちの成長を、健康体で見守ること」、良宣さん、美恵子さんが「子どもたちが何事もなく成長すること」、美空さんが「音楽関係の仕事に就く

こと」、謙太郎君が「パパの仕事を継ぐこと」、航太郎君が「プロサッカー選手」。

夢や目標は違えど、家族は家族全体が「幸せな生涯を送る」ことを目指して努力している。日々の暮らしの中で、みんなが幸せに生活するために、情報共有したり、家事を役割分担したりしている。家族のための行動は「お互いさまの精神」。見返りを求めている。

家庭がうまくいかなくなるのは、事故や病気など、特殊なものを除いて、問題があるからではない。問題になりそうなことを事前に相談するなど、解決に向けての対応がないからだ。

何事もうまくいっていると、きは感じない。しかし、問題が起きたときに、後から気付くことが多い。

「最近、会話が少なくなっていた」「負担をかけ過ぎていた」。――。

多くの人たちの何気ない日常に、より良い協働につながるヒントが隠れている。

PROFILE

写真後左から、良二さん(64)、文子さん(63)、慶子さん(83)、智章さん(86)、美恵子さん(42)、良宣さん(40)、写真前左から航太郎君(7)、謙太郎君(9)、美空さん(14)。



洗濯物を畳む美空さん。今回は、謙太郎君が担当だったので、この日は美空さんの出番。母、美恵子さんも「本当に助かっています」とほほ笑む。

「家の中のことはお互いさま」



合唱は一人ではできない。みんなが一つになったときが合唱。声と心が一つになったとき、素晴らしいハーモニーが生まれる。



協働・登米スタイル

地域、NPO、企業、民間団体、行政が一体となり「これからの公共」をコーディネートしていく
まちの未来を創るのは、登米市に関わる全ての人たち

誰のための協働なのか。今一度、一人一人に自分事として考えてほしい。今急激に加速する少子高齢化や人口減少などは、行政が直面する喫緊の課題。しかし、人口は合併以降、1万人以上減少。行政単独の取り組みでは、解決できないレベルにまで及んでいる。「これからの公共」は、行政の担ってきた分野にも市民の活力を生かし

情報共有が必須であり肝心 みんなで汗をかくのが近道

当プラザは、コミュニティ組織やNPO法人、市民活動団体などの活動支援、各組織の情報受発信、団体間のマッチングなど、公益活動の中間支援をしています。

各地域で地域づくりが展開され、早いところで来年5年目を迎えます。順調な地域、試行錯誤の地域などさまざまです。プラザの来館者から「地域づくりとは何か」「うちのコミュニティ組織の取り組みを教えてください」などの質問がありました。行政もコミュニティも、プラザも、市民への情

報発信が不足していると反省しています。新たな取り組みを進めるとき、協力を得るためには、情報共有が必須であり肝心だと痛感しました。

地域づくりを成功させるためには、その中心となるコミュニティ組織役員と事務局職員だけではなく「全ての地域住民で考え、汗をかく」仕組みが求められています。そこには、有益な情報や知識を持つ、市職員の参画も欠かせません。より良い地域づくりに向けて、私たちと一緒に汗をかいていきます。



とめ市民活動プラザ
マネージャー 佐藤幸広さん

支援団体、専門家に聴く



ていかなければ、発展していくことができない。

つまり、「協働のまちづくり」なくしては、登米市の発展は望めないということだ。これまで以上に市民の意志を尊重し、多くの参加を促していく。その知恵と力を、新しいまちづくりに生かしていく協働システムの構築が重要だ。

システム構築といっても、新しいものを作り出すのではない。登米市には、多くの地域資源がある。市民の知恵と活力、民間が持つノウハウなどを服に見立て、条件、状況に合わせて組み合わせる。協働というファッションを、地域、NPO法人、企業、民間団体、行政、登米市に関わる全ての人たちでコーディネートしていく。既成概念に捉われない。良いものは取り入れ、うまくない点は、随時修正していく。登米でしかできない協働「協働・登米スタイル」だ。

「協働・登米スタイル」の実現は、誰のためでもなく、市民一人一人の幸せのため。さあ、みんなでコーディネートしていこう。

―【特集】登米市の「協働改革」終わり―

私たちに必要なこと

「愛」込められた地域づくり 育んだ先に待つ幸せな地域

登米市とは、10年ほど「協働のまちづくり」関係の事業でお付き合いしています。

計画を実行する場合、定期的に事業の進捗よくや効果測定していくことで「計画の機能不全」が未然に防げます。市や地域ではなく、第三者の目で調査することが、実効性の確保やノウハウの蓄積につながると考えています。

登米市の地域への政策的支援は「がんばる地域づくり応援交付金」の交付や「集落支援員」の配置など、県内の他市町村に比べて、非常に手厚いも

のがあります。他の自治体ではあまり見かけません。制度があるうちに有効活用し、地域が自発的に事業を展開をするべきです。市側も、より補助金の使い道を広げるなど、弾力的な仕組みを考えてもよいと思います。

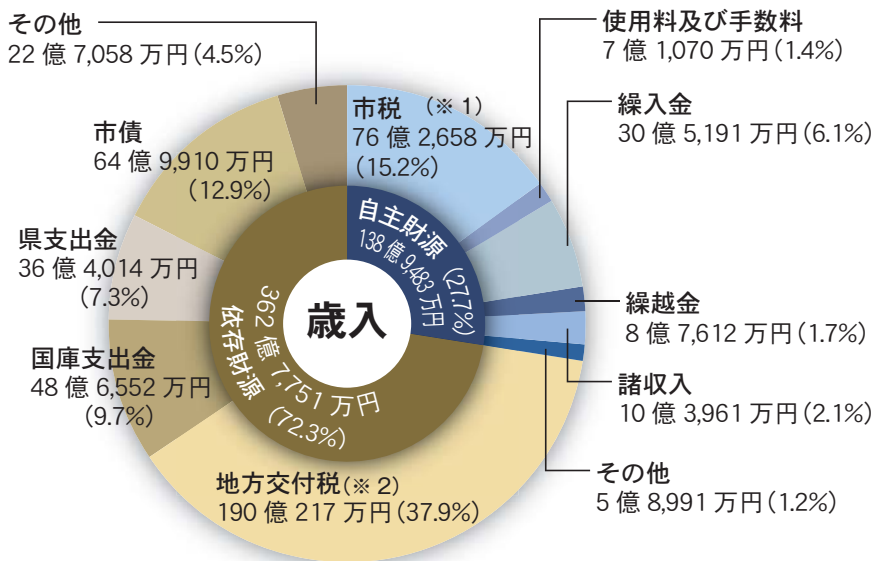
地域づくり計画には「愛」が込められています。みんな、自分たちの子や孫、その先まで、幸せに過ごしてほしいと計画を作りました。愛は無償。見返りを求めるものではありません。協働で愛を育めば、その先に必ず幸せが待っています。



特定非営利活動法人
まちづくり政策フォーラム
理事 足立千佳子さん

一般会計歳入総額 501億 7,234万円

決算報告



(※1) 市民税 32 億 9,837 万円(6.6%)、固定資産税 33 億 9,744 万円(6.8%)、軽自動車税 2 億 8,488 万円(0.5%)、市たばこ税 6 億 4,520 万円(1.3%)、鉱産税 3 万円(0.0%)、水利地益税 66 万円(0.0%)
 (※2) 普通交付税 172 億 2,504 万円(34.3%)、特別交付税 12 億 15 万円(2.4%)、震災復興特別交付税 5 億 7,698 万円(1.2%)

■表 1 会計別決算状況

会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計		501 億 7,234 万円	485 億 2,663 万円	16 億 4,571 万円	
特別会計	国民健康保険	116 億 7,623 万円	108 億 1,341 万円	8 億 6,282 万円	
	後期高齢者医療	7 億 8,289 万円	7 億 6,969 万円	1,320 万円	
	介護保険	91 億 4,331 万円	89 億 2,500 万円	2 億 1,831 万円	
	土地取得	7 億 8,715 万円	7 億 8,714 万円	1 万円	
	下水道事業	47 億 2,997 万円	46 億 5,182 万円	7,815 万円	
	宅地造成事業	9 億 4,581 万円	8 億 8,084 万円	6,497 万円	
会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額	
企業会計	水道事業	収益的収支	26 億 9,577 万円	23 億 4,333 万円	3 億 5,244 万円
		資本的収支	21 億 5,795 万円	31 億 8,846 万円	△ 10 億 3,051 万円
	病院事業	収益的収支	67 億 5,282 万円	80 億 6,773 万円	△ 13 億 1,491 万円
		資本的収支	14 億 8,708 万円	14 億 5,063 万円	3,645 万円
	老人保健施設事業	収益的収支	3 億 8,856 万円	4 億 4,433 万円	△ 5,577 万円
		資本的収支	4,790 万円	5,598 万円	△ 808 万円

■表 2 平成28年度決算に基づく健全化判断比率

(単位：%)

指標名	内容 (標準財政規模に対する割合)	健全化判断比率	基準値 (平成 28 年度)	
			早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	一般会計の赤字額の大きさ	—	11.89	20.00
② 連結実質赤字比率	公営企業会計を含む赤字額の大きさ	—	16.89	30.00
③ 実質公債費比率	借金の返済に充てた額の大きさ	8.8	25.0	35.0
④ 将来負担比率	将来負担すべき借金などの大きさ	73.5	350.0	—

市は、市の財政状況を随時皆さんにお知らせしています。皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにもどう使われたのか、一般会計を中心に、概要をお知らせします。

長沼第二工業団地や一般廃棄物第二処理施設などを整備

28年度一般会計歳出決算額は、485億2663万円となりました。主な事業として、地域経済や雇用対策に整備していた長沼第二工業団地が完成しました。平成31年度の完成に向けて実施している一般廃棄物第二処理施設、また認定こども園やパークゴルフ場に加え、市道や下水道など生活基盤の整備についても計画的に実施しました。

さらに、本市の魅力を市内外に情報発信するシティプロモーション事業についても、PR動画やロゴマークを制作するなど積極的に取り組みました。

地方交付税などの
依存財源が約72%

28年度一般会計歳入決算額は501億7234万円です。その内訳は、地方交付税が190億217万

平成 28 年度
 歳出決算額を市民一人
 当たりで見ると… 59 万 5,339 円

住民基本台帳人口
 81,511 人
 (平成 29 年 3 月末人口)

民生費
 15 万 9,543 円

赤ちゃんからお年寄りまで幅広い福祉の充実などに使われる経費



公債費
 8 万 764 円

借り入れた市債の元利償還費などに使われる経費



衛生費
 7 万 6,067 円

保健衛生、健康づくり、ごみ対策などに使われる経費



総務費
 7 万 2,751 円

行政の運営、庁舎や財産の維持管理などに使われる経費



土木費
 6 万 526 円

道路や公園などの整備に使われる経費



教育費
 5 万 5,336 円

学校などの整備や教育振興に使われる経費



農林水産業費
 4 万 3,895 円

農業や畜産などの振興と育成のために使われる経費



消防費
 2 万 330 円

火災自然などの防災活動のために使われる経費

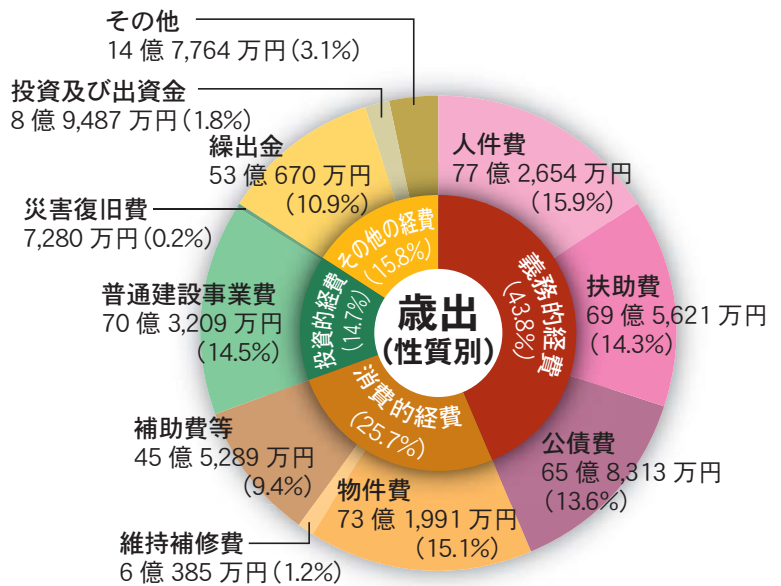


その他
 2 万 6,127 円

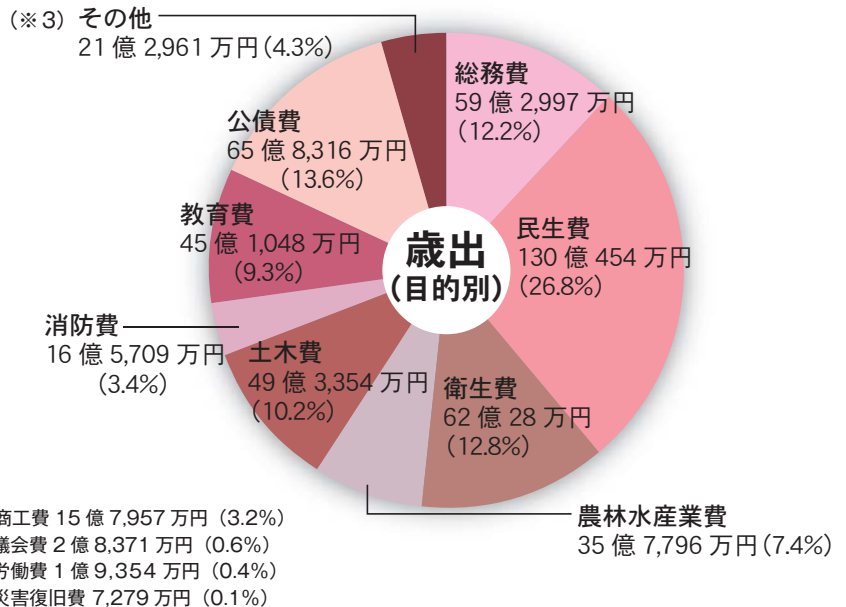
議会費・労働費・商工費・災害復旧費など



【問い合わせ】企画部財政課
 ☎ 0220 (22) 2159



一般会計歳出総額 485億 2,663万円



■表 3 平成28年度決算に基づく資金不足比率 (単位: %)

区分	資金不足比率	資金不足額	事業の規模	経営健全化基準
① 水道事業会計	-	-	21 億 3,407 万円	20.0
② 病院事業会計	-	-	59 億 3,148 万円	20.0
③ 老人保健施設事業会計	-	-	3 億 6,778 万円	20.0
④ 下水道事業特別会計	-	-	7 億 8,546 万円	20.0
⑤ 宅地造成事業特別会計	-	-	1 億 754 万円	20.0

財政の健全化判断比率は、自治体の財政破綻を未然に防ぐために制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算出しています。
 28年度の各指標は、全て基準値を下回っています。

財政健全化の目安 全基準値をクリア

このうち、市税など自主財源の合計は138億9483万円、歳入全体の27.7%、残りの72.3%が地方交付税や国庫支出金などの依存財源といわれるものです。本市は、依存財源の割合が高いことから、国や県などの影響を受けやすい財政基盤となっています。

秋にスポーツ親しむ

スポーツまつりで汗流す

「第12回登米市スポーツまつり」は10月9日、北方小学校を主会場に開かれ、大勢の市民がスポーツの秋を楽しみました。

スポーツまつりは、ふるさとウォーキングをメインにスポーツ体験が催され、約350人が参加。同日はメイヤーズウォークも併催され、熊谷盛廣市長がウォーキングに参加し、参加者と交流を深めました。三浦由紀さん(49)＝石越町長根＝は「今回、はじめて参加しました。日頃運動をしていないので、ゴールできるか不安でしたが、無事に完歩。楽しく気持ちよく歩けました」と満足した表情を浮かべていました。



ノルディックウォーキングは、肩甲骨付近も動かし、全身の筋肉をたくさん刺激するので、体力づくりなどに効果的です。

未来を変える一票に

高校生が選挙事務を体験

登米総合産業高の3年生2人は10月15日、市役所迫庁舎で、衆院選、県知事選期日前投票所の選挙事務を体験しました。

市選挙管理委員会が、高校生に選挙の大切さを知ってもらおうと企画したもので、市内3高に募集を依頼。14日は佐沼高の2人が、21日は登米高の2人が投票用紙交付業務を担当しました。生徒は「候補者名を書いてください」などと言いながら、来場者に用紙を手渡しました。15日に作業をした只野紀香さんは「多くの人が投票する姿を見て、一票の積み重ねが未来を変えると感じました」と投票の重要性を再認識していました。



投票用紙を交付する只野さん。慣れない作業に、最初は緊張しましたが、終盤はスムーズに対応していました。

長年の功績認められ

もくもく安全隊全国表彰

平成29年全国地域安全運動中央大会(公益財団法人全国防犯協会連合会・警察庁主催)で、津山町のボランティア団体「もくもく安全隊」が全国防犯協会連合会社会安全貢献賞を受賞し10月20日、市役所へ受賞報告に訪れました。

同賞は、全国で30団体に贈られ、県内での受賞はもくもく安全隊だけ。もくもく安全隊は、津山町内の通学路で街路灯が少ない区間に、自前でソーラー式ライトを設置、地域の見守りや津山地区防犯指導隊などの活動をするなど、長年にわたり地域防犯活動に尽力してきました。



報告に訪れた佐藤さん(写真左)と遠藤さん(写真右)は「今後も地域のために頑張りたい」と気持ちを新たにしていました。

ねえ市長さん聴いて 高校生などと移動市長室

「移動市長室」は10月10日から11月17日まで、市内15カ所で開かれ、市民などが熊谷市長とまちづくりについて、意見を交換しました。

移動市長室は、市長が直接市民の声を聴き、まちづくりに反映することが目的。本年度は、行政区長などを対象に旧町域ごとに9回、子育て世代を対象に3回、市内3高の生徒を対象に3回開催しました。30日に登米高で開かれた移動市長室では「バス停や街路灯を増やしてほしい」などの意見が寄せられました。同高2年の伊藤亮さんは「市長に、直接意見を届けられるのは貴重な機会。また参加したいです」と目を輝かせていました。



高校生を対象にした移動市長室は、今回が初めての試み。熊谷市長は、高校生の柔軟な発想に感心していました。

2度の大賞の快挙 県農林産物品評会で評価

平成29年度県農林産物品評会(県主催)で、千葉利広さん(56)＝豊里町加々巻＝の「水稻うるち玄米(ササニシキ)」と猪股剛さん(44)＝中田町大泉＝の「りんご(シナノスイート)」が、普通作物部門と果実部門でそれぞれ最高賞の農林水産大臣賞を受賞し10月26日、市役所へ受賞報告に訪れました。

審査では栽培技術と品質の高さが評価され、千葉さん、猪股さん共に、平成26年度に続き2度目の最高賞を受賞。二人は「『より良い作物を届けたい』との努力が評価され大変うれしい。今後も、高品質の作物づくりに取り組んでいきたい」と意気込んでいました。



2度目の最高賞受賞の喜びを、熊谷市長に報告する猪股さん(写真左)と千葉さん(同中)。

「登米無双2」を公開 第2弾市PR動画が完成

「登米市PR動画完成披露発表会」は11月6日、宝江ふれあいセンターで開かれ、約100人の来場者がいち早く「登米無双2」を鑑賞しました。

発表会は、トメ役の金子早苗さんと、トメの弟子、サチ役のHanaさんが撮影秘話などを紹介。試写では、前作に加え、本市の「食の恵み」、「人の豊かさ」、「生活感」などが盛り込まれた内容に、来場者から大きな拍手が送られました。女子高生役を演じた堀内萌々華さん(17)＝中田町本町畑中＝と新田瑞希さん(16)＝米山町新田＝は「出演しているのが不思議な感じ。多くの人に登米市の魅力が伝わってほしい」と話していました。



「登米無双2」は、新たなキャラクターも加わりパワーアップ。動画の公開と同時に体験企画も開始。詳細は tome-pr.jp から。

昨年度大賞「赤豚カレーはっ」と
伊豆沼農産



Information 01 第14回日本一はっとならびフェスティバル

【日時】12月3日(日) 午前10時～午後2時

【会場】追中江中央公園(登米市役所迫庁舎前)

【問い合わせ】

第14回日本一はっとならびフェスティバル実行委員会事務局

登米市観光物産協会 ☎ 0220(52)4648

産業経済部商業観光課 ☎ 0220(34)2734

市内外地から“ホッと”するはっとならび料理が登米市に勢ぞろいします。地場産品販売コーナーのほか、近隣地域の郷土料理が味わえるコーナーも設けます。ステージでは、はっとならび踊りやよさこいなどの演出があり、会場を盛り上げます。この会場でしか食べられない味もありますので、ぜひ会場にお越しください。

所在地	出店者名(33者)	はっとならび料理など
登米市	堀内商店	鴨南蛮はっとならび
登米市	みやぎ東和開発公社「森の茶屋」	油麩と舞茸の鶏つみれ入りはっとならび
登米市	市地域婦人団体連絡協議会豊里婦人会	昔ながらの油麩はっとならび
登米市	市地域婦人団体連絡協議会	カボチャ入りあんこパット
登米市	マルニ食品	セリ鍋はっとならび汁
登米市	農家レストランはっとならび亭	あずきはっとならび
登米市	平町ファーマーズ	牛もつはっとならび
登米市	満月	牛すじと鶏だんごのはっとならび
登米市	ジョイショッピングプラザFestival	とめ牛はっとならび
登米市	鮎信	海鮮はっとならび
登米市	伊豆沼農産	赤豚カレーはっとならび
登米市	伊東屋	もっこりニラはっとならび
登米市	チャチャワールドいしこし	牛スジはっとならび
登米市	若寿司	牛筋入りモロヘイヤ塩はっとならび
登米市	佐藤商店	牛いも煮はっとならび
登米市	岩淵商店	あんこはっとならび
登米市	ほほ笑み	ずんだはっとならび
仙台市	インド料理ZAMZAM	はっとならびカレー
仙台市	マルトウ畜産	牛スキヤキハット
南三陸町	南三陸 泰東丸	漁師のほたてはっとならび汁
南三陸町	南三陸志津川松野や	海鮮はっとならび汁
南三陸町	キャッツエンタープライズ	元気モリモリ南三陸スタミナ汁

所在地	出店者名	はっとならび料理など
美里町	チームのだや	特製鴨だし入り鳥なんぼんカレーはっとならび
大崎市	尾形商店	カキはっとならび
石巻市	鈴木産業	牛タンスープはっとならび
栗原市	大浩商店	きのこはっとならび汁
岩手県一関市	農家レストランぬくもり	カニばっとならび
岩手県奥州市	熊谷商店	ホルモンはっとならび
岩手県奥州市	奥州はっとならび軒連会	ずんだはっとならび・じゅうねはっとならび
岩手県奥州市	奥州はっとならび軒連会	来夢くんはっとならび
岩手県奥州市	奥州はっとならび軒連会	秋刀魚はっとならび
福岡県篠栗町	エフコープ生活協同組合	九州からありがと！はっとならび汁
岐阜県岐阜市	たから岐阜本店	台湾はっとならび

■広域連携コーナー

所在地	出店者名(7者)	はっとならび料理など
福島県楢葉町	ならはすいとん研究会	マミーすいとん
山形県最上町	山形県最上町観光協会	山形いも煮
富山県入善町	富山県入善町観光物産協会	入善町特産品
南三陸町	南三陸町	かき汁
岩手県一関市	(全国ご当地餅サミット終了後決定)	全国ご当地もちサミット入賞の餅
大崎市	郷土の食文化研究・発信！おおさき楽友会	宮城野部屋直伝なる子ちゃんこ鍋
栗原市	道の駅路田里はなやま自然薯の館	いわな塩焼

平成30年版みやぎ手帳を販売します。内容は、月間予定表と日記、最新の統計資料や仕事・生活に役立つ資料です。

【価格】500円(税込)
【販売方法】各総合支所市民課で販売。取扱時間は午前8時30分～午後5時15分(土曜、日曜、祝日を除く)
【販売期間】12月28日(木)まで
【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係)
☎ 0220(22)2147

Information 03 平成30年版みやぎ手帳を販売します

平成29年度宮城県総合畜産共進会「乳用牛の部」は9月26日、みやぎ総合家畜市場で開催されました。

【入賞者】▼第4区(16カ月以上20カ月未満)最優秀賞1席 鈴木貴博(南方町)▼第5区(20カ月以上24カ月未満)最優秀賞1席 鈴木貴博(南方町)
【問い合わせ】産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎ 0220(34)2713



Information 02 県畜産共進会「乳用牛の部」高い生産技術に評価

本市からは第4区および第5区に鈴木貴博さん(南方町)が計2頭を出品しました。審査の結果、高い生産技術が評価され、両方の出品区で、第1位に当たる最優秀賞1席を受賞しました。各部門の受賞結果は次の通り。

Information

04

水道管の防寒対策はお済みですか

●防寒対策

▶凍結防止用ヒーターのコンセントを確実に差し込みましょう

▶長期間留守にする場合などは、水抜栓を使い水道管の水を抜きましょう

▶メーターボックス内は、メーター保温材や発泡スチロールで、凍結を防止しましょう

※メーター保温材は、12月から水道事業所・各総合支所窓口で無料配布しています。



●凍結応急手当

▶凍ったところにタオルなどをかぶせて、ぬるま湯をかけてください(熱湯は蛇口などを破裂させる恐れがあるので、避けてください)

▶蛇口が破裂したときは、水抜栓を閉めて、お近くの給水工事指定店に修理を依頼してください。水抜栓の場所が分からないときは、破損箇所にタオルを巻きつけて、給水工事指定店に修理を依頼してください(修理費用は、全て自己負担となります)



【問い合わせ】

▶水道事業所水道管理課(業務係) ☎ 0220(52)3311

▶水道お客様センター ☎ 0120(023)151

■賃貸借情報【田(水稲)】

【基盤整備地域】

(10㍍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
迫	14900	24000	10000	170
登米	14700	19300	10000	75
東和	18300	20000	15000	8
中田	15100	24000	8000	339
豊里	14800	18000	7500	98
米山	16200	25000	5000	478
石越	17500	22000	15000	56
南方	15300	20000	10300	301
津山	新規賃貸借なし			
登米市	15500			1525

【未整備地域】

(10㍍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
迫	14200	20000	6000	92
登米	14200	24000	5000	46
東和	15300	24000	5000	129
中田	14400	20000	5000	152
豊里	13900	20000	4600	139
米山	14200	23000	5000	248
石越	16100	22000	8000	74
南方	13200	17000	5000	136
津山	新規賃貸借なし			
登米市	14300			1022

■賃貸借情報【畑】

(10㍍当たり、100円未満四捨五入)

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
登米市	5200	7000	2000	13

※親族間などの特殊な賃貸借契約は除いています

※水納の場合は1俵 12000円の計算です

※畑は提供できる賃借料情報が少ないため、地域区分を市全体としています

Information

05

契約を結ぶ参考に農地の賃借料情報

農業委員会では、過去1年間(平成28年8月～平成29年7月)の農地の賃借料情報を提供します。

農地の賃貸借契約を結ぶ場合は、この情報を参考に、貸し手、借り手の双方で協議してください。

【問い合わせ】農業委員会事務局(農地管理係)
☎ 0220(34)2317

監査委員に千葉良悦さんが再任

平成29年第2回登米市議法定例会9月定期議会が開かれ、監査委員の選任について同意されました。委員には、千葉良悦さん(米山町)が再任。任期は平成33年10月13日まで。



不動産の公売(期日入札)を実施します

市税などの滞納により、市が差し押さえた不動産を公売します。

【公売日】平成30年1月23日(火)午前10時～10時30分(受付時間)

【公売方法】期日入札
【公売場所】市役所迫庁舎(1階会議室)

【公売公告】各総合支所の掲示板に公示しています。※公売公告には公売財産(物件)、見積価額、入札参加に伴う公売保証金、買受人についての

資格、要件、その他の公売条件などを記載しています

【見積価額】公売公告に公示していただきますので、ご確認ください。※落札価額に、不動産登録免許税が加算されます

【買受適格証明書】公売財産が農地であることから、買受適格証明書の提出が必要となります。12月11日(月)までに公売財産の登記事項証明書、公売公告の写し、印鑑を持参の上、農業委員会(中田庁舎1階)へ申請してください

【申し込み方法】公売日当日、公売会場の受け付けで入札参加申込票を記入し、必要書類と併せて提出の上、公売保証金(見積価額の1割以上。公売公告に金額を記載)を納付いただきます

【提出書類】①個人②本人であることが確認できる身分証(運転免許証など)③通または住民票抄本④法人⑤買受適格証明書⑥印鑑(認印でも可)※各証明書は発行後3カ月以内のもの

【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

公売物件

単位：平方メートル

区分番号	所在地	地目(登記上)	地積(登記上)	備考
1	登米市迫町新田字新舟崎 30番2	田	175.00	一括換価
	登米市迫町新田字新舟崎 30番3	田	785.00	
	登米市迫町新田字新舟崎 30番4	田	970.00	
	登米市迫町新田字新舟崎 30番5	田	975.00	
	登米市迫町新田字新舟崎 30番6	田	963.00	
2	登米市迫町森字東赤沼 24番1	田	1000.00	一括換価
	登米市迫町森字東赤沼 24番2	田	1000.00	
	登米市迫町森字東赤沼 24番3	田	1000.00	
	登米市迫町森字東赤沼 24番4	田	110.00	
3	登米市迫町森字東赤沼 25番1	田	1000.00	一括換価
	登米市迫町森字東赤沼 25番2	田	830.00	

中学校新人総合体育大会(陸上競技) 10月11日

・築館総合公園陸上競技場

- 【1000メートル男子】①上野大和(佐沼中) 12秒66 ②伊藤貴皓(新田中) ③高橋樹生(佐沼中)
- 【1000メートル女子】①千葉元喜(豊里中) 12秒13 ②伊藤拳(豊里中) ③鎌田優翔(中田中)
- 【2000メートル男子】①千葉元喜(豊里中) 24秒91 ②名生倫(新田中) ③沼倉隆弘(登米中)
- 【4000メートル男子】①伊藤貴皓(新田中) 1分59秒51 ②菅原悠磨(中田中) ③日野太陽(津山中)
- 【8000メートル男子】①大友信玄(米山中) 2分16秒13 ②永浦暖人(豊里中) ③岩淵天胡(米山中)
- 【1500メートル男子】①永浦暖人(豊里中) 2分51秒60 ②三浦健留(米山中) ③伊勢遥斗(佐沼中)
- 【3000メートル男子】①鳥尾悠生(豊里中) 2分28秒52 ②大友信玄(米山中) ③千葉勇大(新田中)
- 【1100メートル男子】①名生倫(新田中) 18秒43 ②川熊海斗(南方中) ③菅原竜治(佐沼中)
- 【4000メートル男子】①新田中(久光・名生・伊藤・千葉) 48秒46 ②南方中(鈴木・伊藤・後藤(智)・後藤(琉)) ③中田中(布澤・狩野・菅原・鎌田)
- 【走り高跳び男子】①佐藤琉輝(米山中) 1.61 ②菊地颯太(石越中) ③佐々木理人(豊里中)
- 【棒高跳び男子】①後藤琉希(南方中) 2年 ③後藤智大(南方中) ③青田諒(米山中)
- 【走り幅跳び男子】①塩愛斗(南方中) 2年 ②伊藤拳(豊里中) ③佐々木海依(豊里中)
- 【砲丸投げ男子】①高橋雄大(豊里中) 2年 ②菅原陽太(登米中) ③遠藤拓真(南方中)
- 【四種競技男子】①伊藤龍(南方中) 2年 ②布澤功誠(中田中) ③工藤惟仁(石越中)
- 【1000メートル女子】①及川萌(中田中) 14秒23 ②星実李(南方中) ③木村美優(米山中)
- 【1000メートル女子】①鈴木陽(佐沼中) 14秒18 ②山形愛里(豊里中) ③高橋愛咲(新田中)
- 【2000メートル女子】①山形愛里(豊里中) 2年 ②及川萌(中田中) ③小林京胡(佐沼中)
- 【8000メートル女子】①只野美夢(新田中) 2年 ②阿部佑香(米山中) ③武田小町(東和中)
- 【1500メートル女子】①内海菜羽(中田中) 5分7秒13 ②大田沙織(佐沼中) ③千葉由香子(米山中)
- 【1000メートル女子】①石越中 ②加藤つばさ(佐沼中) ③千葉由香子(米山中)
- 【4000メートル女子】①佐沼中 ②加藤・鈴木(陽)・鈴木(愛)・小林(高橋) ③中田中(後藤・只野・岩松) ④尾形樹(佐沼中)
- 【走り高跳び女子】①佐々木直実(南方中) 1.36 ②佐々木陽菜(登米中) ③尾形樹(佐沼中)
- 【走り幅跳び女子】①鈴木陽(佐沼中) 2年 ④及川陽子(東和中) ③尾形樹(佐沼中)
- 【砲丸投げ女子】①佐藤日向(登米中) 1年 ②菅原有彩(登米中) ③鈴木愛華(佐沼中)
- 【四種競技女子】①後藤真弥(新田中) 2年 ②倉内江里香(登米中) ③鈴木愛華(佐沼中)
- 【男子総合】①豊里中 ②新田中 ③米山中
- 【女子総合】①佐沼中 ②新田中 ③中田中
- 【男女総合】①佐沼中 ②新田中 ③南方中



健康

12月の献血日程

- ① 2日(土)
 - ▶イオンタウン佐沼
 - 10:00～11:45
 - 13:00～16:30
- ② 9日(土)
 - ▶三愛ロジスティクス
 - 9:30～11:30
 - ▶ヨークベニマル佐沼店
 - 13:00～16:30
- ③ 15日(金)
 - ▶消防防災センター
 - 9:30～12:00
 - ▶迫保健センター
 - 13:30～16:30
- ④ 17日(日)
 - ▶イオンタウン佐沼
 - 10:00～11:45
 - 13:00～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
 市民生活部健康推進課
 (健康推進係)
 ☎ 0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

はなそうとめ
☎ 0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
 ○24時間いつでもかけられます。
 ○名前を名乗る必要はありません。
 ○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
 ○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

暮らし、仕事などの悩み 相談に応じます

「生活に困っている」「頼れる人がいない」などの悩みを相談してみませんか。支援員が、解決方法を一緒に考えます。相談無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。なお、出張相談は事前に予約が必要です。

【時間】午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)
 【場所】くらし・しごと相談センターともまち登米(迫町佐沼字中江三丁目9番地8)

【出張相談日程】①12月12日(火) 午前9時30分～11時30分 / 中田農村環境改善センター
 ②12月12日(火) 午後1時30分～3時30分 / 石越公民館
 ③12月26日(火) 午前9時30分～11時30分 / 米山公民館
 ④12月26日(火) 午後1時30分～3時30分 / 南方公民館

【予約・問い合わせ】くらし・しごと相談センターともまち登米
 ☎ 0220(23)9963
 FAX 0220(23)9964

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

【日時】12月26日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～
 【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所
 ※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

【相談担当】問い合わせ
 ▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
 ☎ 0220(21)1011
 FAX 0220(21)1012
 ▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
 ☎ 0220(58)5552
 FAX 0220(58)2375

12月のこころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
4日(日)	津山ふれあいセンター 13:30～15:30 ☎0225(68)3114(津山総合支所) 医師
13日(土)	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113(豊里総合支所) カウンセラー
14日(日)	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554(迫総合支所) 臨床心理士
19日(土)	南方保健センター 13:30～15:30 ☎0220(58)2113(健康推進課) 医師

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
 【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

12月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日(日)	登米診療所(登米町) ☎0220(52)2175	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
10日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	かさま第2歯科医院(石越町)☎0228(34)3887
17日(日)	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	小寺歯科医院(豊里町) ☎0225(76)1214
23日(土)(祝)	わたなべ内科クリニック(迫町)☎0220(21)5335	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
24日(日)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	ごとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)7111
29日(金)		かさま第2歯科医院(石越町)☎0228(34)3887
30日(土)		みなみかた歯科医院(南方町)☎0220(29)7020
31日(日)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625 二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	なかつやま歯科医院(米山町)☎0220(55)2755

- 診療時間 9:00～17:00
- 【休日急患当番医】
- 休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
- 第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
- 【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
- ※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



花いっぱいであらぎの場所を

「第33回花いっぱいコンクール表彰式」(すばらしいはさまを創る協議会主催・尾形重雄会長)は10月20日、迫公民館で開かれ、自治会や学校など参加団体のうち18団体が表彰されました。

表彰式後の研修会では、最優秀賞を受賞した光ヶ丘西区民会、エコロジー八の森環境保全隊、佐沼幼稚園の3団体が取り組み事例を発表。植栽や花壇清掃などにより、心が安らげる場所を提供できた喜びを話していました。

詐欺被害防止などを呼び掛け

全国地域安全運動に合わせた「防犯キャンペーン」は10月15日、とよま観光物産センター遠山之里で実施され、登米署員、登米地区防犯協会、防犯指導隊や中高生ボランティアらが参加しました。

参加者は、振り込め詐欺の被害防止などを呼び掛けながら、防犯グッズやチラシを配布。運動に参加した中高生ボランティアは「犯罪のないまちづくりのために、学校でも積極的に声掛けをしていきたい」と意識を新たにしました。

登米



東和



秋のにぎわいが盛りだくさん

「東和の秋まつり」は10月28日、東和総合支所特設会場で開かれ、約2000人が来場しました。

ステージでは、小中学生や文化協会の発表、ジュニアリーダーの活動紹介、特別ゲスト「スティールパンバンド Panderful」の演奏などが披露。会場内には、農産・林産物の販売や軽食コーナー、東和中学校の起業学習販売コーナーなどが出店、スポーツカーやスクーターなども展示され、多くの来場者を楽しませました。

中田のリンゴでマナーアップ

交通安全街頭キャンペーン「マナーアップル作戦」(中田町交通安全団体連絡協議会主催、小野寺篤朗会長)は10月28日、中田町宝江地内の交差点で実施されました。

中田町内の交通安全関係団体が、マナーアップにかけて上沼産のリンゴ(アップル)300個と事故防止チラシをドライバーに配布。ドライバーに交通マナーの向上を呼び掛けました。小野寺会長は「この活動が交通事故の防止につながってほしい」と願いを込め、リンゴを手渡しました。

中田



豊里



ゲートボールで和気あいあい

「第19回ガンバル杯北上水系豊里町ゲートボール大会」(豊里町ゲートボール協会主催、及川英一^{ひでかず}会長)は10月26日、豊里運動公園を会場に開かれ、市内外から30チーム160人が腕を競い合いました。

大会は5チームずつ6コートに分かれ、リーグ戦で勝敗を決定。熱戦の結果、全勝した4チームのうち、得失点差で栗原市の金田クラブが優勝しました。表彰式では飛び賞もあり、成績発表のたびに歓声が上がっていました。

雨にも負けず楽しい時過ごす

「第12回ふるさとよねやま秋まつり」は10月28、29の両日、米山総合支所周辺や道の駅米山を会場に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

29日は、あいにくの雨模様でしたが、米山体育館を会場に米山町内の小中学生、よねやまスポーツクラブ、米山文化協会などによる歌や踊りが披露。子どもたちは、雨にも負けず縁日コーナーで元気に遊ぶなど、来場者は秋の楽しいひとときを過ごしていました。



米山

石越



安全に暮らせるまちのために

「全国地域安全運動石越地区大会」(石越地区防犯協会主催、稲辺一勝^{かずまさ}会長)は10月15日、石越総合支所で開かれ、佐沼警察署員、防犯協会員、防犯指導隊員、婦人会員や石越地区の住民ら約30人が参加しました。

大会は、防犯に関する講話や防犯診断の訓練体験を実施。参加者は、家庭で屋外に置かれている物が、犯罪に利用される可能性があることなどの説明を受け、防犯への意識をより一層高めていました。

古里を懐かしみ思い出を語る

関東地方在住の南方町出身者が組織する「関東地区宮城県南方町人会総会」は10月29日、東京の上野で開かれ、約80人が参加し旧交を温めました。

総会には、市から南方町域選出の議会議員、区長会長など、各種団体から11人が参加。総会後の懇親会では、昔話や近況報告に花を咲かせ、南方伝統の大黒舞をはじめ、歌や抽選会を楽しみました。久々に顔を合わせた参加者は、古里を懐かしみながら、思い出深い一日を過ごしました。



南方

津山



親睦を深めながら楽しく競技

「第13回津山地区運動会」は10月8日、津山運動広場で開かれ、参加者は心地よい汗を流しました。

運動会は、バドミントンのラケットを使い、ペアでビニールボールを運ぶ「ラケット宅急便」や玉入れ競技「背伸びの運動」など、子どもから大人まで楽しめる8種目を実施。選手の一生涯懸命な姿や白熱した争いに、応援席から大きな歓声と拍手が送られました。競技終了後には、参加者がグラウンドに大きな輪を作り、登米音頭を踊って親睦を深めました。

一般向け

子ども向け

PICKUP-04 「番神の梅」



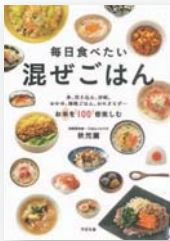
藤原 緋沙子／著
幕末の下級武士渡部鉄之助と、その家族の暮らしが描かれた時代小説。桑名藩から、遠く越後の柏崎へ赴任した渡部夫妻は、桑名藩帰参の願いを梅に託します。

PICKUP-05 「ゴースト」



中島 京子／著
少女、ミシン、廃墟、おじいちゃんなどの幽霊が、聞いてもらいたいことや伝えたい思いを語りかけます。温かいユーモアに包まれ、涙があふれる7つの物語。

PICKUP-06 「毎日食べたい混ぜごはん」



秋元 薫／著
おかずいらすの混ぜごはんを作ってみませんか。特別な道具や食材がなくても、さまざまな種類の混ぜごはんが作れるレシピでいっぱいです。

PICKUP-01 「とんこととん のねずみくんのおはなし」



武鹿 悦子／作
のねずみくんの家の床下から音が聞こえてきました。「ずんだだ…ずん…ずん…」何の音でしょう。のねずみくんが「とんこととん」と床をノックしてみると…。

PICKUP-02 「そらの100かいだてのいえ」



いわい としお／作
「100かいだてのいえ」シリーズ第4弾。今回は、空の上をシジュウカラのツビくんが冒険します。天高く延びる100階建ての家で、すてきな仲間が迎えます。

PICKUP-03 「みんなの防災えほん」



山村 武彦／監修
地震、津波、台風、大雨、自然災害はいつ起きるか分かりません。どこにいても安全な場所に避難できるように、災害から身を守ることを学びましょう。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

どんなおはなし聞けるかな？ 「クリスマスおはなし会」

【開催日】

12月16日(土)

【時間】

午前10時30分～

【場所】

迫図書館(2階研修室)

【入場料】無料

【内容】図書館ボランティアだっこ・ラッコによるクリスマスおはなし会を開催します。クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせやパネルシアターなど、ワクワクするような内容が盛りだくさん。皆さんの来館を心からお待ちしています。



「だっこ・ラッコ」仲間を募集中

図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」では、一緒に活動する仲間を募集しています。年齢は問いませんので、活動に興味がある人は、迫図書館(☎0220(22)9820)まで連絡をお待ちしています。

【活動内容】迫図書館や絵本原画展での読み聞かせ、ブックスタートのお手伝いなど

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書室 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

11月1日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



青沼 唯楓ちゃん
(追町平柳)



石川 暖くん
(追町品の浦)



菊田 あさひちゃん
(追町江合)



木村 莉央ちゃん
(追町八幡)



佐々木 啓真くん
(追町大形)



佐藤 純生ちゃん
(追町錦東)



佐藤 鈴ちゃん
(追町大綱東)



真田 苺果ちゃん
(追町横丁)



鈴木 颯くん
(追町大綱南)



高橋 龍生くん
(追町板橋)



千葉 陽菜ちゃん
(追町大綱南)



楢山 鈴莉歩ちゃん
(追町萩洗)



阿部 瑠愛ちゃん
(登米町上館)



伊藤 瑛美ちゃん
(登米町日野渡)



須藤 叶ちゃん
(登米町日野渡)



山田 穂乃美ちゃん
(登米町金谷)



及川 初ちゃん
(東和町米谷8区)



芳賀 安里ちゃん
(東和町米谷8区)



飯塚 花那ちゃん
(中田町加賀野二)



小野寺 快翔くん
(中田町神畑)



菊池 唯華ちゃん
(中田町南加賀野)



工藤 美空ちゃん
(中田町仲町)



佐々木 柚希ちゃん
(中田町十文字)



佐々木 潤ちゃん
(登米町仲町)



志賀 陽真里ちゃん
(登米町山根)



浅田 龍汰くん
(米山町下小路)



岩瀬 はなちゃん
(米山町千貫)



佐藤 紗世ちゃん
(米山町新町)



高橋 美琴ちゃん
(石越町第十一)



下村 主那ちゃん
(南方町柳沢)



高橋 好成くん
(南方町大門)



渡部 愛来ちゃん
(南方町北本郷)



佐々木 凰雅くん
(津山町横山4区)



白石 陽南ちゃん
(津山町本町一丁目)



高橋 明日香ちゃん
(津山町平形)

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳

むし歯がなかった子は、市内9地区で
47人中35人でした

久子さんは、18歳で夫
隆さんと結婚し、3人の
子宝に恵まれました。し
かし、隆さんが太平洋戦
争で戦死。残された子ど
もを、女手一つで育て上
げました。
人付き合いが好きで、
面倒見の良い久子さん。

旧米山町時代は、長く民
生委員を務め、地域福祉
の向上に貢献しました。
現在は寝たきりです
が、大きな病気もなく、
健康に過ごしています。
家族は「病気をせず、長
生きしてほしい」と話し
ていました。



浅田久子さん
(米山町・今泉)
大正6年10月5日生まれ

千葉 彩花さん(25)

ちば・あやか
東和町・米川8区

★身長は 155㎝です。

★現在は 米川聖マリア保育園で保育士をしています。自分が通っていた保育園の先生に憧れたことがきっかけで、資格を取りました。就職後に憧れの先生と対面する機会があり、保育士になったことを喜んでくれ、とてもうれしかったです。現在は、5歳児のクラスを担当。年齢や一人一人の発達に応じた対応を心掛けています。園内を駆け回る毎日ですが、子どもたちの成長する姿を見ることが楽しく、やりがいにつながっています。

★自分の性格 物事は計画を立てて行動したい慎重派です。分からないことがあると、つい調べてしまう性格で、探究心が強いほうだと思います。

★趣味は 料理をすることが好きです。平日はいつも母に任せきりなので、時間が取れる休日に、祖父が作った野菜を使って料理しています。

★理想の男性像 包容力のある人がいいですね。周りの友達にも結婚した人が多く、いつかいい人に出会えたらと思います。

★休日は 家でのんびりすることが多いですが、友達に誘われて買い物やランチにもよく行っています。

★今やってみたいこと 時間が取れたらキャンプをしてみたいですね。天気の良い日にバーベキューがしたいです。

★登米市について一言 保育園以外でも、買い物や散歩中にみんな声を掛けてくれるので、気さくで優しい人が多いまちだと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





今野 累さん

こんの・るい 豊里中1年
豊里町・浦軒

夢の実現に向けて 今できることから

中学校生活の一番の目標は、中総体で野球部を優勝に導くことです。今はまだ1年生ですが、上級生を応援しながら、一つでも勝利がつかめるように毎日練習していきたいです。2年生になれば、中総体だけでなく新人戦があります。新人戦ではみんなの心を一つにできるよう、自ら中心となって頑張りたいです。

将来は、人と接する仕事に就きたいと思っています。小学校を転校したとき、周りの友達とすぐに打ち解けることができたので、接客が向いていると感じました。現在、学級委員をしていますが、クラスのみんなと交流を深め、コミュニケーション力を磨いていきたいです。自分と接した人が笑顔になるように、何事にも笑顔で挑戦していきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



湊空お兄ちゃんと仲
良し兄弟で、元気に
育ってね！生まれて
きてくれてありがと
う！

佐藤 衛空くん (2カ月)
2017年9月4日生まれ
米山町・鈴根
樹さんの次男



音楽とダンスが大好き。そして食いしん坊。かはなの笑顔と笑い声が家族の活力です。これからもすすすく元気に育ってね。

星 かはなちゃん (10カ月)
2016年12月19日生まれ
迫町・新田駅前
あかねさんの長女

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

忙しい日常でも一緒に時間を大切に



及川 ^{ひでかず}英一さん (70)
のり子さん (69)
豊里町・東二ツ屋
1969(昭和44)年1月入籍

★二人のなれ初めは

【のり子】昔、地域でよく開かれていた秋祭りの演芸会で、2人で踊ったのがきっかけかな。お父さん覚えてないでしょ(笑)

★お互いの第一印象は

【のり子】すてきな人だなと思った。

【英一】当時は、生活のために共働きしなければならなかったから、結婚したのかな(笑)

★結婚当時の思い出は

【のり子】今も看護師をしているので、昔から休みがあまりなかったかな。子どもができてからは、子育てに奮闘する毎日。休みが取れたときは、みんな

観光地巡りをしていたよね。

【英一】当時の趣味は、釣りとゴルフ。釣りは、平日でも暗いうちから始めて、仕事の出勤時間には戻ってきていたよ。

★犬を飼っているんですね

【のり子】愛犬ナナちゃん、長男が結婚して家を出るからって、披露宴で花束じゃなく犬を贈ってくれたの。いつも癒される大切な家族の一員。

★夫婦円満のコツは

【のり子】やっぱり干渉しないことが一番だね。
【英一】忙しい毎日だけど、一緒にいられるときは、2人で買い物などに出かけているから、そういう時間が大切かな。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「古里ありがとう」

古里を離れて半世紀余り。東日本大震災の支援をはじめ、各種ボランティア活動が中心の毎日を送っています。その源は、古里の四季折々の風景や遊びなどの体験が育んでくれたものです。

春 小学3年まで、現在は市の施設になっている校場小学校に通いました。4年からは、上沼中央小(現上沼小)へ。小さな体で遠くまで歩くのが大変でした。田植え時期には、村中の田んぼが人や牛馬でいっぱい。学校の農繁休業は楽しみでしたが、農作業は苦痛もありました。

夏 指定された堀で、待ちに待った水浴び。先生や地域の

熊谷 洋興さん(75)

ただおき
東京中田会副会長
中田町(館)出身



人に見守られながら、水に入りました。学校帰り、友達に洋服やカバンを持ってもらい、流れに身を任せながら泳いで帰ることもありました。釣りやじゃらし、かけ針など、たくさんの楽しみがありました。

秋 学校の資金づくりになが浦捕りが始まり、少しでも目方を増やそうと、悪知恵を働かせました。米の収穫が終わると、神社の神楽太鼓が「みんな集まれ、早く集まれ」とはやしたてます。やつともらったわずかなお金を握りしめ神社へ。遊びは、神楽やチャンバラごっこ。神楽は今でも楽しみの一つで、古里で撮った神楽大会のビデオ鑑賞を続けています。夢は、東京銀座で神楽を立てられたらと思っています。

冬 手作りのそりや竹、下駄スケートなどで遊びました。3月には、旧友との別れが待っていました。ほとんどが就職のため上京。途中でくじけても二度と古里には帰れません。旧友は今どこでどうしているかと思っていた折、古里で喜寿の会が開かれ、当時の思い出話に花が咲きました。次回、傘寿の会で再会することを約束。思い出を振り返りながら、帰路に着きました。

おらほの産直

産地直売所
「いしこし大好き」



店内には元気な声が響き渡り、なじみのお客さんが後を絶たない。活気あふれる店を支えるスタッフの皆さん



新鮮な旬の野菜が店頭に並びます

今月は、産地直売所「いしこし大好き」の店主、佐藤律子さんにお話を伺いました。
Q「いしこし大好き」はどのようなお店ですか。お勧めのものを教えてください

「いしこし大好き」は、J R

石越駅の東側、県道沿いにあります。2001年にオープンし、当店の会員やお客さんの協力のおかげで営業を続けています。会員が栽培した石越産の野菜や米などを販売。地元の食材を使い、店内でにぎりや惣菜などを手作りにしています。

名物商品は、みそ、小麦粉、砂糖を混ぜて揚げた「みそやき」。餅や麴なども人気です。惣菜は量り売り、そばやうどんも販売していますので、店内の飲食スペースをご利用ください。お茶とコーヒーは、セルフサービスで無料です。



みそ焼きやカボチャサラダなどの惣菜も豊富

気軽に立ち寄りください。
【問い合わせ】産地直売所「いしこし大好き」(石越町南郷字館前207番地1)
☎0228(34)3623

まちの文芸

短歌

作品募集!

●1月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、11月30日(木)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

台風(たいふう)のすぎし畑(はたけ)に立ち寄れば
振り回(まわ)されて枯(かわ)れし菜(な)のあり

相澤 志子
(東和)

朝(あさ)もやに見(み)なれた風景(ふうけい)の包(つつ)まれて
墨(すみ)絵(え)の様に霞(かすみ)んで浮(う)かぶ

千葉 良子
(東和)

鮮(あざ)やかな紅葉(にしき)をまとい照(て)り映(か)える
秋色(あきいろ)絵具(えき)の染(ぞ)める栗駒(くりこま)山(やま)

及川 慎一
(中田)

ひと夏(なつ)と命(いのち)の限(かぎ)り鳴(な)きつくし
蝉(せみ)の声(こゑ)絶(た)え秋(あき)深(ふか)まりぬ

小野寺典子
(中田)

もくせい(もくせい)の香(か)りを運(はこ)ぶ夕風(ゆふかぜ)の
我(わが)が肩先(かたさき)にふれる嬉(うれ)しき

熊谷たかよ
(中田)

亡友(なごとも)の路地(ろじ)の片隅(かたぐみ)白百合(しらひらひ)合(あ)や
花(はな)を愛(あい)でし友(とも)を偲(しの)ばん

石崎よしの
(米山)

孫(まご)二人(ふたり)つれ娘(むすめ)夫婦(めとふ)は久(ひさ)にきし
笑顔(えがよ)のうつつしえたびて帰(かえ)りぬ

千葉たかこ
(米山)

気仙沼(けせんぬま)賑(にぎ)わいもどりて町(まち)なみも
慰安(ゐんあん)の宿(しゆく)の三陸(さんりく)味(あじ)わう

水野トヨコ
(米山)

山脈(やまなみ)も清(きよ)き流(なが)れも変(かわ)らねど
廢居(はいきょ)となりし故(ふる)里(さと)悲(かな)し

加藤 了子
(南方)

後(のち)の月里(つきり)芋(いも)の葉群(はぐら)の白露(しろつゆ)を
しらじら照(て)り照(て)り冴(さ)え出(で)づるなり

阿部 洋子
(津山)

情報場

広場

Information

募集

税務申告相談の任期付職員を募集します

【職種・採用人員】 税務申告相談・6人程度

【任期】 30年1月4日～3月31日

【受験資格】 学校教育法による高等学校卒業者およびこれと同等以上の経歴を持つと認められる人。かつ通算3年以上公務員などで、税務申告相談などの業務経験がある人

【受験申し込み】 申込書、職務経歴書および試験実施要綱は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課で受付期間初日から配布します。市ホームページからもダウンロード可能です。郵便で請求する場合は、封筒の表

に「登米市任期付職員採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒（A4版が入る大きさ）を必ず同封してください

【受付期間】 11月17日（金）～12月1日（金）

※申し込み受け付けは、平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は12月1日（金）まで必着のものに限りま。

【試験日程】 1次試験Ⅱ書類審査、2次試験Ⅱ面接試験（12月中旬予定）※2次試験は1次試験合格者だけが対象です。

【申し込み・問い合わせ】 総務部人事課（人事研修係）

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 ☎ 0220(22)2145

非常勤職員・臨時職員 パート職員登録者を募集

市は、30年度の非常勤職員、臨時職員、パート職員の登録者を募集します。

※過去の登録者も再度登録が必要になります。

【職種】 保育士、児童館・子育て支援指導員、幼稚園講師、教員補助員、看護師、准看護

師、介護福祉士、看護助手、運転業務員、事務補助員など

【登録の方法】 登録申請書に必要事項を記入し、総務部人事課まで持参、または郵送してください。また、市ホームページからインターネット（電子申請）でも登録できます

※保育士や看護師など、資格が必要な職種を登録する場合は、その資格証の写しを添付してください。

【登録申請書請求方法】 総務部人事課、医療局総務課、各総合支所窓口にて備え付けてあります（市ホームページからもダウンロード可）

【受付期間】 30年4月から任用を希望する場合は、12月1日（金）から12月28日（木）までに登録してください（郵送の場合は必着）

【任用方法】 任用者は、登録された人の中から必要に応じて選考し決定します

【申し込み・問い合わせ】 総務部人事課

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 ☎ 0220(22)2145

男女共同参画審議会委員 募集します

【募集人員】 2人以内

夜間納税相談窓口 (11・12月分)

【日時】 11月30日（木）
12月21日（木）
いずれも午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎（1階）総務部収納対策課
【問い合わせ】 総務部収納対策課（徴収対策係）
☎ 0220(22)2169

【応募資格】 ①市内に住所を置き、現に居住している ②市の男女共同参画に関心がある ③公共性の観点から意見を述べられる ④市の職員および市議会議員でない人 ※ ①～④を全て満たす人

【任期】 委嘱の日（30年2月10日）から2年間

【役割】 ①男女共同参画の推進に関する計画策定および変更に関する調査審議 ②男女共同参画の推進に関する意見または苦情に関する調査審議

【会議回数】 年3回程度

【応募方法】 次の事項を記載した「申込書」と「作文」を持参または郵送で提出してください

①住所、氏名、電話番号、性別、生年月日 ②職業、勤務先 ③経歴（職歴・学歴など参考となる事項） ④地域における活動の状況 ⑤応募動機

※申込書は企画部市民協働

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

 **KUMANEN**
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマナン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	登米金山南第二住宅 6号(昭和51年) (登米町寺池金山46番地) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万4000円 ~ 1万5400円 / 駐車場契約なし
	津山宮町住宅 1棟 1号(昭和51年) (津山町柳津字黄牛田高畑22番地 1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万1200円 ~ 1万6600円 / 駐車場利用は1台まで
	津山平形住宅 1 - 3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地 1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万4000円 ~ 2万8000円 / 駐車場利用は1台まで
特定公共賃貸住宅	南方高石特定公共賃貸住宅 C 2号(平成15年) (南方町山成前855番地 1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3LDK) / 家賃月額 = 4万7000円 ~ 5万7000円 / 駐車場契約なし
	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅 1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数 = 1戸(1LDK) / 家賃月額 = 3万円 ~ 4万7000円 / 駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。駐車場利用は、別途1台2千円かかります。詳しくは建設部住宅都市整備課までお問い合わせください。
【申込期限】 12月4日(月) ※期限厳守
【申し込み先】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係) ☎ 0220(34)2316
 ※郵送による申し込みは受け付けできません。

【対象】 市民およびその愛犬(体格は中型まで)
【内容】 実技指導やしつけ方

**愛犬との楽しい生活を
家庭犬しつけ方教室**

【応募先・問い合わせ】 企画部
 市民協働課(市民活動支援係)
 〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江2丁目6番地1
 ☎ 0220(22)2173

【申し込み方法】 電話、ファクシミリ、電子メール(ファクシミリ、電子メールの場合は、氏名、住所、電話番号、受講希望会場、参加希望人数、



の個別相談などを予定
【講師】 日本警察犬協会公認 訓練士 / 松本章氏
【定員】 各会場7組(聴講は20人まで)
【日程】 ① 12月2日(土) 吉田公民館 ② 12月9日(土) 石森ふれあいセンター ③ 12月16日(土) 北方公民館
【時間】 午前9時30分 ~ 11時30分

【講座名・内容】 ① パソコン入門(インターネット) / 機器操作の概要説明やインターネットの基礎知識、セキュリティなど
 ② 文書作成(ワード) / 文書作成や表の作成など
 ③ 表計算

**基本操作が学べる
るるるのパソコン講習会**

愛犬の名前を記入の上、「しつけ方教室受講希望」と明記してお申し込みください
【申し込み期限】 各開催日の3日前(定員になり次第締め切り)
【申し込み・問い合わせ】 市民生活部環境課(生活環境係)
 ☎ 0220(58)5553
 FAX 0220(58)3345
 ✉ kankyoo@city.tome.miyagi.jp

【参加費】 千円程度
【申し込み・問い合わせ】 南方住民情報センター「るるる」
 ☎ 0220(58)5557
 ※開催日: 火・日曜日・祝日の午前9時 ~ 午後5時

【対象者】 市民または市内に勤務している人

【受付開始】 11月24日(金) 午前9時 ~ 午後5時(月曜休館)
【開催場所】 南方住民情報センター(南方庁舎2階)

(エクセル) / 表作成や数式と関数、グラフ作成など
【日程】 ① 12月7 ~ 8日、12月14 ~ 15日 ② 30年1月11 ~ 12日、1月18 ~ 19日 ③ 30年2月1 ~ 2日、2月8 ~ 9日
【時間】 午後1時30分 ~ 3時30分
【定員】 各18人 ※申し込み多数の場合は抽選となります。
【開催場所】 南方住民情報センター(南方庁舎2階)

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店
 お正月飾り各種
 大量入荷しました!!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日
 税込3,240円以上お買上げで
ポイント 5倍

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
 ウジエスーパーさん 398
 マットモト キヨシさん
 薬王堂さん
 JAみやぎさん
 中田 総合体育館
 登米市立 登米小学校
DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト
 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
 営業時間 あさ8時 ~ よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

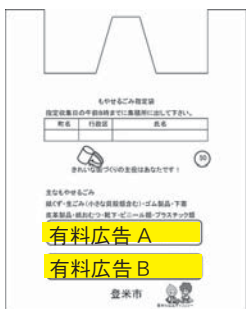
市ごみ指定袋に掲載する 有料広告を募集

家庭で使用する、燃やせるごみ指定袋（大）に掲載する広告主を募集します。

【対象者】市内に事業所、店舗などを置く法人などで、その業務内容が明確な人

【掲載期間】30年4月から31年3月までの販売分（予定）。流通品であることから、一斉に販売できませんので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【広告掲載袋イメージ】



【広告内容】

掲載枚数	約 150 万枚（販売枚数により変動あり）
掲載サイズ	1 枠の大きさ 縦 70 ミリ × 横 250 ミリ 1 色刷り（赤色）
掲載枠数	2 枠
掲載料	1 枠 15 万円

【応募期間】12月1日（金）から12月22日（金）までの午前8

時30分〜午後5時15分（土日を除く）

※掲載を可とする広告主が枠数を超えた場合は抽選。

【申し込み・問い合わせ】環境事業所クリーンセンター
☎ 0225(76)0102

※募集内容や応募に必要な書類、提出方法などは市ホームページをご覧ください。

「完走より完食」東北風土 マラソン参加者を募集

【日時】30年3月24日（土）〜25日（日）

【会場】長沼フットピア公園 および周辺会場

【2018仮装テーマ】「ラン&ミュージック」

【種目】24日（土）リレーマラソン（距離21キロ）（※1）KIDSスマイルラン（500メートル）（※2）

25日（日）フルマラソン、ハーフマラソン、アシックス・トゥモローラン（3キロ）中学生、高校生（2キロ）小学生高学年（1キロ）小学生低学年、5キロ、親子ラン（500メートル）

【申し込み期間】30年2月18日（日）まで（入金先着順）

【申し込み方法】ランナー

① インターネット⇨大会公式ホームページ（http://tohokumarathon.com/）

ねんきんだより

公的年金などの 源泉徴収票を交付

老齢年金は、所得税法上で「雑所得」として課税対象になっています。

65歳未満でその年の受給額が108万円以上、65歳以上で158万円以上の人は、原則として所得税が課税されます。この年金額より少ない場合は所得税の源泉徴収はされませんが、他の公的年金や年金以外の所得がある場合は課税されることがあります。

老齢年金受給者は、1月中に前年分の「源泉徴収票」

が送付されます。確定申告などの際に必要ですので、大切に保管してください。

なお、障害年金や遺族年金は課税の対象とならないため、源泉徴収票は送付されません。万が一、源泉徴収票を紛失した場合や届かない場合には、ねんきんダイヤルで再交付の受け付けをしています。

【ねんきんダイヤル】

☎ 0570(05)1165

※お問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

【問い合わせ】市民生活部
国民年金課（年金医療係）

☎ 0220(58)2166

古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

②電話

☎ 042(370)7431

（平日午前10時〜午後6時）

※大会当日の参加申し込みは、受け付けしていません。

【内容】登米フードフェスティバル、東北日本酒フェスティバル、キッズドリウムパーク、ゆるスポーツパーク

【その他】ボランティアスタッフ

フも募集しています。詳しくは大会ホームページをご覧ください

（※1）ハーフの距離をチームでたすきをつなぐリレー（※2）障がいのある小学生以上と伴走者のペアは招待制の種目です。参加希望の場合は、お問い合わせください

【問い合わせ】登米市観光物

株式会社 **刺蒸くまがい** ...働く会社... 法事・宴会 広告

中田中学校通り **0220-34-5002**

(株)市民葬祭 **誠香社**

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。（お選びいただけます）

24時間受付 0220-34-4856（代表）

登米祝祭劇場 12月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1日(金) ～ 28日(木)	●野家一行 似顔絵展「NIDPEGA4」 【時間】午前10時～午後5時 (28日は正午まで) 【会場】2階 レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
1日(金)	●親しみクラシック サクソ四重奏 クワチュール・ベー 【開演】午後6時30分 【会場】小ホール 【入場料】1000円 小中高生無料 (要整理券) 	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
2日(土)	●トルティージャ ギター教室発表会 【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】500円	トルティージャ ☎ 0220(29)6618
3日(日)	●第23回登米市合唱祭 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米市合唱連盟 ☎ 0220(34)6649
9日(土)	●第51回アンサンブルコンテスト 宮城県大会登米地区大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	新田中学校 ☎ 0220(28)2042
17日(日)	●第18回 宮城県知事賞争奪戦 股旅演歌舞踊全国大会 第5回グランドチャンピオン全国大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】2500円	同実行委員会 ☎ 0225(76)1564
26日(火)	●第5回高校生バンドコンテスト 【開演】午後2時30分 【会場】小ホール 【入場料】無料	同実行委員会 ☎ 090(1375)1600

※ 12月の休館日= 4日、11日、18日、25日、29日～1月3日
※ 入場料は前売り価格です

産協会
☎ 0220(52)4648

お知らせ

**油類を使うこの時期
取り扱いにはご注意ください**

冬は、家庭で油類を取り扱う機会が増えます。近年、家庭のホームタンクや農作業時の農業機械などから、油類が漏れ、河川に流れ出す事故が

発生しています。流れた油類は、河川の水環境を汚染するほか、火災の原因となり、貴重な生命や財産が失われる危険性もあります。

また、油類の回収や処理経費は、流出者の負担になるので、油類の取り扱いには十分注意しましょう。もしも、油類が流れ出した場合は、速やかに市役所、または消防署に連絡してください。
【問い合わせ】市民生活部環

境課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553

**除雪作業にご理解
ご協力ください**

市は、降った雪の量が10センチ以上の場合、町域ごとに除雪作業をします。

作業は幹線道路を優先します。町域全体が完了するまでには時間を要しますので、ご理解ください。なお、除雪作業による自宅付近の雪だまり

は、住民の皆さんで処理いただくようご協力をお願いいたします。降雪や路面凍結によって、走行などに支障があると思われる場合は、左記までご連絡ください。

【市道に関する問い合わせ】

▼各総合支所市民課または建設部土木管理課

【国道・県道に関する問い合わせ】

▼東部土木事務所登米地域事務所(道路管理班)
☎ 0220(22)2716

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目181 泉ネットワーク7ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**より良い地域づくり
事業事例発表会を開催**

コミュニティ組織などで行われている地域づくり事業の取り組みなどについて、事例発表会を開催します。

事例発表することで、情報を共有し、より良い地域づくり活動の参考としていただくことを目的としています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】12月10日(日)午後1時30分～4時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階大会議室)

【内容】市内コミュニティ組織4団体、地域協働まちづくり事業補助金活用2団体からの事例発表

【参加申し込み】市民協働課まで電話、メールでお申し込みください。

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

☎0220(22)2173

✉shiminkyodo@city.tome.niyagijp

**実践的な考え方を講義
東北大学経営セミナー**

東北から世界に飛躍するため、これまでの技術やマナー

テイニングの発想とは異なるデザイン発想から、新しい製法・サービスや新事業のアイデアを模索する実践的な考え方を講義します。

【日時】12月11日(月)午後6時～8時(受け付けは午後5時30分)

【場所】中田農村環境改善センター(2階視聴覚室)

【演題】「経験デザインと原型思考」～飛躍するためのイノベーションの考え方～

【講師】東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター総括プロデューサー権奇哲教授

【参加費】一般市民20人無料

【申し込み・問い合わせ】東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター

☎022(217)6265

☎022(217)6266

✉tips@econ.tohoku.ac.jp

産業経済部ブランド戦略室

☎0220(34)2549

**大崎市民病院本院は
紹介予約制外来です**

大崎市民病院本院で受診する際は、保険医療機関からの紹介状と事前の診療予約が必要

要です。小児科では、紹介状をお持ちの場合は、優先診療を実施しています。予約の手続きは不要ですが、できる限り保険医療機関からの紹介状をお持ちください。

大崎市民病院は、地域医療機関では対応が難しい高度専門医療を提供する役割を担っています。地域の医療機関と役割分担、連携をして「地域で完結できる医療の提供」を目指していますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】大崎市民病院地域医療連携室

☎0229(23)3311

**育児・介護休業法が改正
されました**

育児・介護休業法が10月1日に改正されました。

【改正内容】①1歳6カ月以後も保育園などに入れない場合は、最長2歳まで育児休業の再延長ができます②出産予定者に、育児休業などの制度を事業主が知らせる努力義務が創設されます③未就学児を育てながら働く人が、子育てしやすくするような休暇制度を、事業主が設ける努力義務が創設されます

【問い合わせ】宮城労働局雇用環境・均等室

☎022(299)8844

**はじまります
「無期転換ルール」**

無期転換ルールは、有期労働契約が通算5年を超えたときは、労働者の申し込みにより、期間の定めのないものに転換できるルールです。通算5年のカウントは、平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が対象です。対象となる労働者は、原則として、契約期間に定めがある「有期労働契約」が同一の会社で通算5年を超える全ての人が対象です。

詳しくは、無期転換ポータルサイト(<http://mukimw.go.jp/>)での確認や、問い合わせ先までご相談ください。

【問い合わせ】宮城労働局雇用環境・均等室

☎022(299)8844

**平成30年は明治150年
に当たります**

2018(平成30)年は、1868(明治元)年から起算して満150年に当たります。政府では「明治150年」

関連施策として、地方公共団体や民間も含めて、全国で取り組みを推進しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

【URL】

<http://www.kan>

[teigo.jp](http://www.teigo.jp)

[/jp/sin](http://jp/sin)

gi/meiji150/portal/

【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係)

☎0220(22)2147



ロゴマーク

相談

子どもについての悩み
ご相談ください

学業、不登校、いじめなど、子どものいろいろな悩みを抱えていますか。市教育研究所では、経験豊かな専門のカウンセラーが、教育相談に応じています。

相談は無料で、秘密は厳守しますので安心してご相談ください。相談専用電話も用意しています。

【相談場所】市視聴覚センター(2階教育相談室)

※来所の際は、直接2階教育相談室にお入りください。

12月の納税

市県民税・・・第4期
国民健康保険税・・・第7期
介護保険料・・・第7期
後期高齢者保険料・・・第6期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／平成29年12月28日(木)

登米市の人口・世帯数

(平成29年10月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,622	10,140	10,712	20,852 (▲14)
登米	1,806	2,351	2,569	4,920 (0)
東和	2,398	3,217	3,332	6,549 (▲4)
中田	5,086	7,725	8,101	15,826 (▲15)
豊里	2,151	3,319	3,379	6,698 (▲6)
米山	2,816	4,541	4,736	9,277 (10)
石越	1,592	2,482	2,504	4,986 (▲7)
南方	2,665	4,258	4,470	8,728 (▲6)
津山	1,185	1,621	1,779	3,400 (▲2)
合計	27,321	39,654	41,582	81,236 (▲44)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成29年10月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	160件	223件	▲63件
死者数	2人	1人	1人
負傷者数	207人	281人	▲74人
物損事故発生件数	1,270件	1,301件	▲31件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

今年もいよいよ年の瀬。本格的な冬の到来です。早めにスノータイヤに履き替えるなど、冬準備を万全にしましょう。雪が降ると滑走事故が増えますが、1割のスピードダウン、2倍の車間距離、3分前の早めの出発を心掛け、余裕のある運転で交通事故を防止しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成29年11月10日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

■カウンセラーによる教育相談日

相談日	相談時間
12月 11日(月)、18日(月)、25日(月)	①10:00~10:50 ②11:00~11:50 ③13:00~13:50 ④14:00~14:50 ⑤15:00~15:50 ⑥16:00~16:50
1月 15日(月)、22日(月)、29日(月)	
2月 5日(月)、19日(月)、26日(月)	
3月 5日(月)、12日(月)	

【相談方法】面接相談、電話相談とも要電話予約
 【予約時間】月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時

【相談専用電話】☎0220(22)8125
 【予約・問い合わせ】登米市教育研究所 ☎0220(22)8029

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】12月1日(金)、12月15日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター
 【担当】1日 佐竹孝行(司法書士)、15日 及川毅(弁護士)
 【相談専用電話】☎0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)
 【問い合わせ】産業経済部 商観光課(商業振興係)

☎0220(34)2734

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。
 ※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】12月21日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
 【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)
 【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所 ☎0229(23)1200

催し

ツジヤマガクのウクレレチャリティーコンサート

クリスマスソングやツジヤマガクさんのオリジナル曲など、小さなお子さんから大人まで楽しめる内容となっています。

やわらかなウクレレの音色とツジヤマさんの歌声で、笑顔いっぱい時間を過ごしませんか。公演に先立ち、「白鳥人形劇団」による人形劇もあります。

【日時】12月9日(土)午前9時30分開演
 【場所】南方農村環境改善センター

センター
 【問い合わせ】白鳥ゆめっこ保育園 ☎0220(22)1108
 白鳥保育園 ☎0220(58)2681

第18回登米市レクダンスサークル交流会

【日時】11月25日(土)午前9時30分～午後3時
 【場所】中田総合体育館
 【参加会員】市内レクリエーションダンスサークル会員
 【会費】一般は無料
 【問い合わせ】登米市レクリエーションダンス連絡協議会代表高橋正子 ☎0220(22)2721

ときめき人

Tokimeki bito



先人が育んだ 心安らぐ茶の心 暮らしの中に 和やかさを

迫町・錦東

山田 征子さん

やまだ・せいこ
1943年生まれ 血液型/O型

Profile

迫町の表千家茶道同好会代表。自宅と迫公民館(毎月第1、第3木曜日、午前10時~11時30分)で茶道教室を開催している。教室に興味がある人は、山田さんまでご連絡を。
☎0220(22)4172



幻想的な雰囲気の中、仙台ロイヤルパークホテルで開かれた「月待ち野点」

月を待ちながら抹茶と和菓子でもてなす「月待ち野点」は10月5、6の両日、仙台ロイヤルパークホテルで開かれ、来場者は風流な傘やススキなどが飾られた席で、秋の夜長を楽しんだ。同ホテルは、登米市とJAみやぎ登米の3者で協定を結び、登米産食材の利用促進と市のPRに協力。野点は初めての取り組みで、満月が夜空に高く上がるまでの時間を、茶を楽しみながら過ごしてもらおうと企画された。

この席で点前をしたのは、山田さんが代表を務める迫町の表千家茶道同好会員と文化・スポーツクラブはさま茶道教室の参加者の皆さん。山田さんは茶道を広めながら、自身も深く学んでいこうと同好会を立ち上げ、自宅と迫公民館で教室を開いてい

る。茶道の所作には、客人や大切な人への気遣い、心配りが込められており、「おもてなし」の語源は、茶の湯から始まったとのいわれもある。

「作法には、生活の中で必要な基本的な動作が全て詰まっています。相手へのおもてなしの心を基本に、時代に応じた茶の楽しみ方があっていいと思います」。山田さんは「茶道は、年齢、性別を問いません。誰もがいつからでも始めることができます。難しいものと思わず気軽に参加し、日本古来のお茶を楽しんでほしい」とほほ笑む。

釜から立ち上がる湯気、お茶をたてる茶筌の音、何気ない一つ一つに心が安らぐ。茶の心は、先人たちの英知に生まれ、現代に伝わってきた。山田さんは、肩肘張ることなく、自然体で茶の心を伝えていく。

編集後記

▼師も走り回るほど忙しい12月。あつという間に1年が過ぎようとしている。いつものごとく、ばたばたと過ごしてきた。年頭に「伝わる広報」を目標に掲げた。達成には、まだまだ距離が。残り1カ月、少しでも近づけるよう努力。(及川)

▼表紙の佐沼秋のフリーマーケットは、多くの人でにぎわいました。市外からの出店者に話を聞くと、「イベントは出店者として参加している。でも、自分もほかの店を見たり、食べるのも楽しみ」と話していました。来場者と出店者が楽しめることが、東北最大を誇るフリーマーケットにつながっているんですね。(千葉)

▼大型の台風が進路を変え、ほっとしていたら暦の上ではもう立冬。田んぼの稲刈りも終わり、土が顔を出しました。山の景色も赤や黄色に彩られ、庭の木にはたくさん柿。朝晩の気温も、一気に肌寒くなってきました。皆さん体調管理に気をつけて、温かくしてお過ごしください。(伊藤)



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

